

【様式1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	埼玉県
取組市町村名 取組団体・企業名	鶴ヶ島市
取組の名称	食育に関する展示、ワンポイントアドバイス及び手洗い体験
実施時期	展示期間 6月9日（水）から22日（火） 食事（実物）見本の展示、ワンポイントアドバイス、手洗い体験 6月18日（金）
取組内容	<p>① 食育に関する展示（食生活改善推進員協議会委託）</p> <p><b>内容</b> 食事バランス普及啓発のため、庁舎1階ロビーにおいて「3・1・2弁当箱法」をテーマとした展示を行いました。また、3・1・2弁当箱法のルールに沿って調理した、食事（実物）見本の展示を行いました。（18日のみ）</p> <p>② ワンポイントアドバイス及び手洗い体験（食生活改善推進員協議会委託）</p> <p><b>内容</b> 展示を観ている方に、食事のワンポイントアドバイスを行いました。また、感染症・食中毒予防の観点から、来庁者へ手洗い体験を行いました。41人の方に体験してもらうことができ、正しい手洗いの大切さを普及啓発をすることができました。</p>
	
	 <p>▲展示の様子</p>
	 <p>▲手洗い体験の様子</p>
	 <p>▲「3・1・2・弁当箱法」のルールに沿って食器と弁当箱に盛り付けた様子</p>
	 <p>▲「3・1・2・弁当箱法」のルールに沿って食器と弁当箱に盛り付けた様子</p>

## ① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	埼玉県
取組市町村名 取組団体・企業名	鶴ヶ島市
取組の名称	シニア世代を対象とした食育の普及啓発
実施時期	食育講座 6月28日(月) 広報及び市ホームページへの掲載 6月
取組内容	<p>① シニア世代の食育講座</p> <p><b>内容</b> 低栄養予防の観点から、シニア世代の食育講座を開催しました。人数制限やソーシャルディスタンスの確保など、感染対策を講じ、68名の方が参加しました。講師の、女子栄養大学地域保健・老年学研究室教授 新開省二さんからは、長年の疫学研究に基づいた分かりやすい講話をしていただき、参加者からは、「とても参考になった」、「今日から早速実践してみたい」との声が寄せられました。</p> <p>② 広報及び市ホームページに健康レシピを掲載</p> <p><b>内容</b> シニア向け健康レシピを広報6月号及び市ホームページに掲載しました。レシピは健康長寿課または市内各市民センター等で配布しています。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>ホームページ URL : <a href="http://www.city.tsurugashima.lg.jp/page/page008098.html">http://www.city.tsurugashima.lg.jp/page/page008098.html</a></p>

### ① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	埼玉県
取組市町村名 取組団体・企業名	鶴ヶ島市
取組の名称	「彩の国ふるさと学校給食月間」の実施及びポスターの啓発
実施時期	6月
取組内容	<p>毎年6月を「彩の国ふるさと学校給食月間」とし、地元産・県内産食材や郷土食等についての理解を通して、ふるさとへの愛着を深める学校給食活動を推進しています。</p> <p>また、同時期にポスターを掲示し、啓発を行っています。</p>

## ① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	埼玉県
取組市町村名 取組団体・企業名	鶴ヶ島市 つるがしま市役所朝市実行委員会
取組の名称	つるがしま市役所朝市
実施時期	6月12日(土)
取組内容	<p>地域の食を支える農業者が、「つるがしま市役所朝市実行委員会」を組織し、月一回市役所駐車場を会場として、自ら生産した農産物を直接販売する「つるがしま市役所朝市」を開催しています。</p> <p>生産者と消費者が対面で販売し交流を図ることで、相互理解を育み、新鮮で安心・安全な地元農産物の PR と消費拡大を図り、持続可能な食の循環としての地産地消を促進しています。</p> <p>市役所朝市の開催に当たり、安全で継続的な開催を目指し、出店者に開催前一定期間の健康観察表の提出を求めるなど、新しい生活様式に配慮し、感染症拡大防止対策を行いました。</p> <p>また、食を担う多様な主体のつながりの一環として、近隣の高等学校農業科の生徒を学生ボランティアとして迎え入れ、農業を将来の職業選択の一つとして身近に感じていただけるよう、農業者との交流を促進しました。</p>